



神中だより

No. 1

令和7年4月30日 京都市立神川中学校

心を磨き、未来へと向かい、

自らやり抜く生徒の育成

～ 絆 ・ 夢 ・ 力 ～

Email : kamikawa-c@edu.kyoto.city.jp

日	曜	予定	日	曜	予定
1	木	懇談会	16	金	おいでよ週間 授業参観
2	金	懇談会	17	土	
3	土	憲法記念日	18	日	
4	日	みどりの日	19	月	3年学習確認プログラム
5	月	こどもの日	20	火	3年学習確認プログラム
6	火	みどりの日振替休日	21	水	
7	水	懇談会 おいでよ週間	22	木	
8	木	懇談会 おいでよ週間	23	金	第1回英検
9	金	おいでよ週間	24	土	
10	土		25	日	
11	日		26	月	中央各種委員会
12	月	おいでよ週間	27	火	
13	火	おいでよ週間	28	水	
14	水	おいでよ週間	29	木	2年チャレンジ体験①
15	木	おいでよ週間	30	金	2年チャレンジ体験②
			31	土	3年修学旅行

～6月2日(月) 3年修学旅行

～6月4日(水) 2年チャレンジ体験

6月18日(水)～20日(金) 第1回定期テスト

「追つか追われるか」

令和七年度が始まり、一ヶ月が過ぎようとしています。令和七年で見れば、三分の一が終了です。神川での校長職も一年目を迎え、新たな気持ちで教育活動に打ち込む所存であります。今年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、この年度当初が忙しいのは大人も子どもも同じことで、焦りを感じる時が続くわけですが、心の持ちようでそれも変わるものかもしれません。仕事でも競技でも追いかけていくときは、気持ちが前向きになります。心身が活性化し作業効率も上がります。

逆に何かに追いかけられているときは、気持ちばかりが焦り、ミス

を犯しがちになり、心身が疲弊します。当然パフォーマンスも下がります。何かをやらせているときも同じ現象が起ります。あふれる仕事量に追われながら、こじつけを追いかねようになりたいと思つている人も多いのではないでしょつか？忙しだが早く落ち着いてくれる」とを祈る日々です。

「当たり前の」と

学校の大きな役割は教科の授業で力をつけることです。当たり前と突つ込まれたのですが、これがなかなか困難なことなのです。

生徒たちの苦手としている教科の筆頭に挙げられる、国語、数学、英語。多くの人が苦手意識を持つている教科です。だから点数が取れない。どうせがんばつてもおぼえられない。などと後ろ向きになつていいでしようか？

多くの人が苦手と思つてしているのなら、逆手に取つてみるのも一つの方法です。苦手という意識が普通のこと。だから前向きに取り組んだり、何歩も先を行くことがでやるということがあります。

国語が苦手な人、簡単なものからでいいので、本をたくさん読みましょう。

数学が苦手な人、百マス計算に戻つてみましょう。

英語が苦手な人、教科書を最低十回は音読してみましょう。

どれもが時間のかかる、めんどうな学習です。だから苦手な人が多いのでしょう。でも、誰もができる学習方法です。

頭の中から「どうせ」という言葉を排除しましょう。この言葉は人のやる気を削いでしまいます。

中学校の学習も二年生にもなると、なかなか高度なものになりますが、その高度なもの習得するためにも必要なのは基本的な知識です。

前の学習方法は、何もそれだけを繰り返してある必要はありません。家庭で学習に入る前の準備運動として取り入れる方が効果的です。キヤツチボールと素振りだけで野球がうまくならないのと同じです。でもキヤツチボールと素振りを毎日繰り返すように、基本的な学習も毎日繰り返す必要があります。

学力は生きていくための手段です。自分の可能性を高め、選択肢を増やすためにも意識して取り組ませてやってください。家庭学習が鍵になります。

「Culture(文化)の語源は Cultivate(養う、耕す)」

太宰治 「正義と微笑」 より

勉強というものは、いいものだ。代数や幾何の勉強が、学校を卒業してしまえば、もう何の役にも立たないものだと思っている人もあるようだが、大間違いだ。

植物でも、動物でも、物理でも化学でも、時間のゆるす限り勉強して置かなければならん。

日常の生活に直接役に立たないような勉強こそ、将来、君たちの人格を完成させるのだ。

何も自分の知識を誇る必要はない。勉強して、それから、けろり

と忘れててもいいんだ。

覚えるということが大事なのではなくて、大事なのは、カルチベートされるということなんだ。

カルチュアというのは、公式や単語をたくさん暗記している事でなくて、心を広く持つという事なんだ。つまり、愛するという事を知る事だ。

学生時代に不勉強だった人は、社会に出てからも、かららずむごいエゴイストだ。

学問なんて、覚えると同時に忘れてしまってもいいものなんだ。

けれども、全部忘れてしまっても、その勉強の訓練の底に一つかみの砂金が残っているものだ。これだ。これが貴いのだ。勉強しな

ければいかん。

そうして、その学問を、生活に無理に直接に役立てようとあせつてはいかん。

ゆつたりと、真にカルチベートされた人間になれ！これだけだ、俺の言いたいのは。

たくさん学んで、たくさん心を耕し、文化を充実させたいですね！

